



その先の日本のために

今を見きわめ**明日**に導きます。

〔事務所所在地〕

〒160-0004

東京都新宿区四谷二丁目8番  
コーポクローバ駒井202号

TEL 03-6380-0759

FAX 03-6380-0730

〔沿革〕

平成11年1月 任意団体 21環境研究協会発足

平成14年1月 NPO法人 21環境研究協会成立

平成22年3月 NPO法人内にてエネルギーマネジメント部会立上げ

平成26年3月 一般社団法人資源エネルギー研究協会設立

(任意団体発足～18年目、部会立上げ～7年目、団体設立～3年目)



## エネルギーマネジメント事業

既存設備を最大有効活用する「運用の改善」を省エネの基本手法とし、投資対効果の高いシステムを創出します。



### 〔団体組織〕

代表理事 丸山 信郷 — 事務局長 理事 倉内 暁浩

・エネルギーマネジメント部会

理事 技術専門家 三角 治洋

・新技術開発普及部会

代表理事 丸山 信郷 理事 安部 巽

### 〔エネルギーマネジメント事業の内容〕

- ・省エネルギー診断
- ・運用の改善指導
- ・設備の改善指導
- ・公的助成申請支援
- ・スマートエスコ事業
- ・現場計測、解析
- ・管理標準改定指導
- ・公的報告書作成支援
- ・省エネ技術者育成
- ・eラーニング開設
- ・国際貢献  
(資源エネルギー問題の解決)
- ・新エネ導入支援

# 当団体の地球温暖化対策報告書の支援実績(1)

## ○ 支援の経緯

昨年、東京都が主催した説明会や相談会において、幾つかのビジネス事業者と相談され、悩んだ末、当団体に尋ね来られた中小テナントビルのオーナー様で、東京都の助成制度を活用したいとの事から支援させて頂きました。

## ○ 支援に当たり

所有する施設全体の消費量を開示して頂き、これを分析し地球温暖化対策報告書の作成を代行しました。

開示データ:「電力、都市ガス、他燃料、上下水道」

「自社使用部、共用部、テナント賃貸部」

## 当団体の地球温暖化対策報告書の支援実績(2)

### ○ 支援の実績

K社(商社):中小テナントビル(千代田区所有ビル、計3棟)

助成制度実施によるベンチマーク向上効果(A<sub>1</sub>⇒A<sub>2</sub>)

S社(製造販売業):中小テナントビル(千代田区、八王子市

所有ビル計3棟)

助成制度実施によるベンチマーク向上効果(A<sub>3</sub>⇒A<sub>4</sub>)

### ○ 助成制度の実施現況

上記2社共に東京都の採択を受け、1社は事業完了し、他の1社は、現在事業実施中です。

# 東京都中小テナントビル向け省エネ補助事業(1)

- 終了した「中小テナントビル省エネ改修効果見える化プロジェクト」に代わる新助成制度が本年度予定されており、経営の効率化を図るため是非とも応募して頂き、これの申請・採択に向けたお手伝いをさせていただきます。
- 私たちが課題を解決します。  
新規大型ビルの新築が目白押しの今、中小テナントビルオーナーにとって喫緊の課題は、これに対抗する為、生き残りを賭けた経営の見直しに奔走されてる事と存じます。

## 東京都中小テナントビル向け省エネ補助事業(2)

- 一方、光熱水費の削減は、施設の老朽化から維持費が膨らんできても尚、現状を良しとし、メリットより煩わしさや変化をためらう風潮から、他にお金の掛けるところは数多くあり、テナントだけにメリットを与え、家賃にも反映できない投資なぞ考えられないとしているところ  
です。
- リニューアル時期を迎えたテナントビルは、このままでは衰退の一途であり、有効な一手は待ったなしです。  
そこで、東京都がおこなう公的な後押しを賢く活用する事によりその効果を高め、維持コストの削減と共に、省エネビルを前面に打出し千客万来のビルに変身させるお手伝いをさせていただきます。